

## 第13回 武雄市短期経済観測調査（たけお短観）の結果について

下記のとおり「第13回武雄市短期経済観測調査（たけお短観）」を実施し、結果を取りまとめましたので、お知らせします。

### 結果のポイント

- ・総合景況感は、依然としてDI値マイナス（16）である。
- ・前回12月調査値（-36）と比べると+20となり、景況感は改善した。

### 【武雄市短期経済観測調査（たけお短観）結果】

平成25年3月調査

	調査数	前回調査		今回調査		
		A 現況 (H24.12)	見通し (H25.1-3)	B 現況 (H25.3)	(B-A) 前回現況 との対比	見通し (H25.4-6)
<b>総 合</b>	<b>100</b>	<b>-36</b>	<b>-5</b>	<b>-16</b>	<b>+20</b>	<b>+18</b>
農業	10	-50	-30	-60	-10	±0
建設業	11	-9	+18	-27	-18	+9
製造業	11	-36	-36	-18	+18	+27
卸売・小売業	25	-36	+8	±0	+36	+28
観光業	10	-50	±0	-30	+20	+20
飲食業	10	-30	-10	+20	+50	+20
サービス業	23	-39	-4	-18	+21	+13

- 調査目的 本市の経済動向をよりの確に把握するため
- 調査対象 武雄市内事業所 100箇所（業種別内訳は上表参照）
- 調査時期 年4回（3月、6月、9月、12月）
- 調査方法 電話による聴き取り
- 調査内容
  - （1）現在の景況感：良い、普通、悪いのいずれかを回答
  - （2）3ヵ月後の見通し：良くなる、変わらない、悪くなるのいずれかを回答
- 集計方法
  - （1）現在の景況感（2）3ヵ月後の見通しについて、それぞれ回答数の構成比を求めた上で「良い（良くなる）」の構成比から「悪い」「悪くなる」の構成比を引いて「現況DI」、「見通しDI」として指標化しました。
  - 例えば、現在の景況感の「良い」が10%、「普通」が40%、「悪い」が50%の場合は、-40となります。
  - 「DI」（Defusion Index、デフュージョン・インデックス）は、企業や業界の景況感などを数値化した指標のことで、日本銀行の「全国企業短期経済観測調査」（日銀短観）などで用いられています。

武雄市営業部商工流通課

〒843-8639 武雄市武雄町大字昭和1番地1  
 TEL : 0954-23-9183 FAX : 0954-23-7102  
 E-MAIL: syoukour@city.takeo.lg.jp